

令和5年10月27日（金曜日）



最優秀賞に輝いた盛岡二箏曲部

盛岡二箏曲部が最優秀賞

祭文総高
部門音楽部
盛岡で
日本音

第46回県高校総合文化祭日本音楽部門発表会（県高文連など主催）は26日、盛岡市内丸のトーサイクラシックホール岩手で開かれた。盛岡二箏曲部が最優秀賞に輝き、本県代表として来年度の全国高校総合文化祭（岐阜県）に出場する。

6校が出場。盛岡二は1年生10人、2年生5人で沢井忠夫作曲の「ファンタジア」を披露した。5パートに分かれて演奏するのが特徴の曲。息を合わせ、強弱を意識しながら特有の優しい音色を奏でた。

佐藤春菜部長（2年）は「全国大会に向けて今後も弦のタッチや力の入れ方を意識して練習し、技術を高めたい」と意気込む。

優秀賞には遠野、岩手女子、水沢一が選ばれた。

（岩手日報）

この記事は岩手日報社の許諾を得て転載しています。